

## 抗ヒト IgM ( $\mu$ 鎖) FITC 標識抗体 (KW) (ヤギ)

本取扱説明書をよくお読みになってから、ご使用ください。

本品は蛍光抗体間接法を原理とした梅毒 IgM 抗体の検出に用いるよう予め特異血清との組合せにより、boxtitration を実施し、最適使用希釈倍数を決定してあります。

### ■使用法

1. 本品に添付の溶解液 1.0mL を加え、軽く振盪して完全に溶解します。
2. さらに PBS で次のように希釈して、蛍光抗体間接法の二次抗体として使用します。

FTA-ABS IgM 抗体検出	10 倍
------------------	------

必要に応じ、二次抗体の保管に添付の移しかえ用容器をご利用ください。

### ■判定

特異蛍光の読みは、「FTA-ABS テスト-SG-KIT(KW)」の添付文書に記載の基準によって行います。

### ■使用上の注意

1. 本品は、溶解後 2~10°C に保存すれば、瓶ラベルに記載した期日まで安定です。
2. PBS で使用倍数に希釈した標識抗体は、その日のうちに使用してください。
3. FTA-ABS 以外の検査に用いる場合は、予め特異血清との boxtitration を実施し、希釈倍数を決定して使用します。
4. 検体にリウマチ因子 (RF) が存在する場合は、偽陽性反応を呈することがありますので、検体は吸収剤等を用いて IgG 抗体を吸収してから検査を行います。

### ■貯蔵方法および有効期間

2~10°C に保存。有効期間は製造後 1 ヶ年。

### ■包装単位

1.0mL (凍結乾燥品) / 溶解液 1.5mL および移しかえ用容器(1.5mL)添付

### ■お問い合わせ先

日本ビーシージー製造株式会社 カスタマーセンター

TEL 03-5395-5590 FAX 03-5395-5580

製造販売元 株式会社日本凍結乾燥研究所  
〒204-0022 東京都清瀬市松山三丁目1番5号

販売 日本ビーシージー製造株式会社  
〒112-0012 東京都文京区大塚一丁目5番21号